

予算等事業名	東大果樹園跡地活用事業（公共施設再配置・町有地有効活用実施計画）				所管課	施設再編課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）		総合戦略
				●	●		●
事業対象	町民	目的	公共施設再配置・町有地有効活用実施計画に基づき、町有地の活用方法を検討し、本格的な活用を目指す。				
事業概要	平成30年度に策定した事業計画に基づき、東京大学果樹園跡地の有効活用を町民等と共に推進する。						

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 実績
①	東大果樹園跡地を活用したイベントの実施数【戦略】（回）	0	1	2	5	17
②						

分析					
分析の視点	高い 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	☐	☐	☐	☒	☐
必然性	☐	☐	☐	☒	☐
緊急性	☐	☐	☐	☒	☐
実効性	☐	☐	☐	☒	☐
時代即応性	☐	☐	☒	☐	☐
持続可能性	☐	☐	☐	☐	☒
成果・課題等	跡地の有効活用を目指し、町民団体による協議会組織を設立し運営していたが、各団体の既得権の主張が顕著になっている。事務局体制も不安定になり計画的な事業展開が難しく、将来のあり方を具体的に検討する時期にきている。				

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	要改善
	意見			

基礎評価シート（令和4年度 実績）

予算等事業名	公共施設再配置				所管課	施設再編課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
					●	●	
事業対象	町民	目的	公共施設再配置・町有地有効活用実施計画に基づき、公共施設の適正な配置及び維持管理を行う。				
事業概要	公共施設再配置・町有地有効活用実施計画の推進を行う。						

事業予算								
会計	01	款項目	02	01	06	大事業	0010 施設再編推進事業	
		R1決算額（千円）		R 2 決算額		R 3 決算額		R 4 決算額
	直接事業費	0		0		2,119		27,755
	概算人件費	1,706		1,776		3,787		4,876
	トータルコスト	1,706		1,776		5,906		32,631
国庫/県支出金		0		0		0		0
その他		0		0		0		0
R 4 概算人件費		正規職員		0.96 人		4,876 千円		
		再任用職員		0 人		0 千円		
		会計年度任用職員		0 人		0 千円		
		その他		0 人		0 千円		
		合計				4,876 千円		

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 実績
①	公共施設の総延床面積【戦略】(㎡)	68,729.08	68,729.08	68,729.08	68,729.08	68,729.08
②	耐震未確認の地域集会施設数【戦略】(施設)	9	9	3	3	2

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	公共施設の適正な維持管理・再編	3.90	2.93
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ← → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	□	■	□
成果・課題等	大小様々な未利用地が点在し、活用や管理に課題がある。未利用町有地の有効活用及び管理費軽減の点から、公共施設の再編と町有地の有効活用を推進する。				

必要性

5

4

3

2

1

必然性

5

4

3

2

1

緊急性

5

4

3

2

1

実効性

5

4

3

2

1

時代即応性

5

4

3

2

1

持続可能性

5

4

3

2

1

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和４年度 実績）

予算等事業名	新庁舎整備事業				所管課	施設再編課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
					●	●	
事業対象	町民	目的	防災・災害対策拠点としての機能強化や今後ますます多様化する行政需要に対応するため、新庁舎整備を推進する。				
事業概要	耐震性の不足や老朽化、バリアフリーへの対応不足、行政機能の分散化など多くの問題を抱える現在の役場庁舎の課題分析及び、町民等の意見交換などを踏まえ、新庁舎整備を推進する。						

事業予算									
会計	01	款項目	02	01	06	大事業	0010 施設再編推進事業（二宮町公共施設再配置・町有地有効活用事業）		
		R1決算額（千円）		R 2 決算額		R 3 決算額		R 4 決算額	
	直接事業費	7,172		547		7,986		0	
	概算人件費	9,293		5,675		6,273		3,799	
	トータルコスト	16,465		6,222		14,259		3,799	
国庫/県支出金		0		0		0		0	
その他		0		0		0		0	
R 4 概算人件費		正規職員		0.67 人		3,799 千円			
		再任用職員		人		千円			
		会計年度任用職員		人		千円			
		その他		人		千円			
		合計				3,799 千円			

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 実績
①	公共施設の総延床面積【戦略】(㎡)	68,729.08	68,729.08	68,729.08	68,729.08	68,729.08
②						

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	公共施設の適正な維持管理・再編	3.90	2.93
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析					
分析の視点	高い	← 高い → 低い			
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□
成果・課題等	誰もが新庁舎の必要性を認識しているものの、様々な意見を生じてきた。新庁舎基本計画を元に基本設計を進めていく。				

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			